

Maruka News

2023
OCT
No.
707
マルカニュース

2023年10月5日発行
編集・発行 / 株式会社マルカ
<http://www.maruka.co.jp>
〒540-0024 大阪市中央区南新町1-2-10
TEL.06-6450-6823



今号に掲載した皆さんの所属は、2023年9月30日現在のものです。
本誌情報の無断転載・複写を禁じます。本誌は、個人情報や社内情報を含むため、取扱いには十分注意をお願いします。

マルカニュース No.707



マルカ



人的資本投資

「人的資本投資」という言葉が巷では溢れています。これは政府が掲げる「新しい資本主義」の実現に向けた改革の一つの「人への投資と分配」における従業員をコストではなく、付加価値を生み出す資本と捉えて投資を積極的に行うということです。2024年までの3年間に4,000億円規模の予算を投入するそうです。

又、資本市場でもVUCAの時代にあっては、環境変化への企業のレジリエンスを測るには、過去の経営成績である財務情報よりも、非財務情報である「人的資本」に多くの関心が集まっています。更に2023年度3月期決算より有価証券報告書に人的資本の情報を記載することが義務化されました。

注目される1つが「リスキリング」です。会社が主導して、技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために個人が新しいスキルを習得することです。要するに同一人物での業務遂行能力の組み換えを行うことです。然しながらDX人材の育成、シニア層への教育と誤解されているところがあるようです。スキルはDXに関することだけとは限りません。

VUCAの時代は世の中を激変させます。会社事業のビジネスモデルも従来のモデルでは通用しなくなり、次々とデジタル技術が主体となる新しいモデルに切り替わることで会社組織も激変します。新しいモデルへの切り替えがもし遅れることになれば、会社は衰退することにもなりかねません。働く従業員も新しいモデルに対応できなければ結果は自ずと明白という構図です。従って、「リスキリング」が喧しく言われています。

ある解説によると、日本は2022年の世界競争ランキングで前年から3ランク落ちて34位だったそうです。原因はビジネスの効率性が低いこと、その最大の要因はビジネスの機敏さ、ビジネスの環境変化の認識、環境変化への対応、マネージャーの起業家精神などの評価が特に低いことだそうです。これらのDX以外で不足するスキルの習得は、喫緊の課題と言えると思います。

日本は今後、少子高齢化により生産年齢人口の減少が見込まれます。強靱で持続可能な「新しい資本主義」を実現するためには、働く人々それぞれが新しい知識とスキルの獲得に努め、労働生産性を高めていくことが不可欠であると解説では提言しています。

経営統合2年経過

10月で経営統合して2年が経過します。時間の速さに驚くとともに、この2年を思い返すとグループを取り巻く環境は大きく変化していることに改めて驚きます。まずは経営統合効果と実績はどうか、中期経営計画の進捗度はどうか。PDCAが不可欠です。

思い起こせば、経営統合のプロジェクトを極秘に進めるうえで、コードネームをPJ-KIRIN「麒麟」としました。2019年のNHK大河ドラマ「麒麟が来る」にちなんだものであります。王が乱世の時代に仁をもって治めるとき麒麟がくる、という中国の神話によるものだそうです。

ドラマの主人公は明智光秀であり、乱世を治める王を民が望んでおり、その手助けをしたのが明智光秀であったのかも知れません。

2019年は統合に向けて具体的な話し合いが始まった時期で、両グループとも業績は順調で財務内容も特に問題のない状況であり、麒麟を望んでいたわけではないことは確かです。ただ、経営統合の目的は、将来に向かって両社単独のリソースでは不確実性が増す環境の中では、成長や経営目標の実現が難しく、お互いの足りない部分を補完しあい、さらなる成長を目指すことです。

10年後のあるべき姿は、感動提案で今を拓き、変化の先まで伴走する。であります。まずは原点を忘れないことが肝要です。

新しい仲間

既に公表の通り、8月31日に新たにティーエス プレシジョン(株)がグループ会社となりました。同社はフォーミングマシン、等速ジョイント加工機を製造する会社です。マルカグループには製造業を事業とする会社は、ソノルカ、管製作所、アルプラスに次ぎ、4社目となります。エンジニアリング会社はアメリカにITI社とインドネシアにUSI社があります。まさに技術商社としての地位を固めつつあるといっても良いと思います。フルサトグループ、MM会商品を合わせて、これだけの商品や機能をもってお客様に提供できることは幸せなことです。

グループ会社で製造される商品は自社の商品であります。自社のブランドです。自社ブランド商品は誇りをもってお客様に提供しなければなりません。それとともに優位性をもって市場に提供できるわけですから、マルカがその商品のことを一番知っていて、一番商品を好きでなければなりません。お客様に提案できる幅がさらに広がりました。グループの製品をさらに拡販していきましょう。

最後に

社会は日々刻々と変化しています。その変化を感覚として肌で感じる事が殆どないとしても、半年・1年のスパンでは、意識して注意深く物事を見て行けば、変化の兆候に気づくことができます。気が付いたときは既に手遅れだった「ゆでガエル」にならないように意識して日々何事にも取り組みましょう。

2023

新入社員活動状況のご紹介

今後の抱負

多くの方々のお仕事を通して、様々な経験を積んでまいりたいと思います。そのために、常にチャレンジ精神を持ち続け、持ち前の元気で明るく仕事に取り組みます。また常に周りへの感謝を忘れず、謙虚で素直な人間になります！川北さん生まれ堀尾さん育ちの後輩として、一つでも多くの引き合いが取れるよう頑張ります!!



名古屋産業機械 第一部 堀尾 僚

毎日学びが多く、新鮮で楽しい社会人生活を送っています。どんなときも「やっておいで」と背中押してくれる岡本課長、親身に話を聞いてくださる伊藤さん、手厚いサポートしてくださるOJT堀尾さん、そんな心強い2課の先輩方をはじめ、名古屋支店の皆様のご指導があつてこそ、今お仕事に励むことができています。また前OJT川北課長からの優しいアドバイスもあつたからこそ、現在1人でも営業ができるようになりました。

先輩社員からのアドバイス

宮城さんが、配属され早くも3か月経過しました。毎日元気に出勤しており、名古屋支店の皆(特にNI1-2)がその持ち前の元気に励まされています。最近では、一人で営業に行く機会も増えてきています。宮城さんの持ち前の明るさと相まって、引き合いをもらえることも増えてきました。知識はまだ無いと思いますので、そういう時に先輩や上司を頼ってください。皆頼りになる人ばかりです。最後に一言、この先いつまでもギャル魂を忘れず!!



名古屋産業機械 第一部 宮城 玲音

今後の抱負

私の所属する三部はどこのアットホームで、何人ものお父さんに囲まれている気分です(笑)。育てていただいているご恩を返せるよう、営業としても一社員としても、信頼していただけるような人間に成長していきたいです!



東京産業機械 第三部 白井 佑生

先輩社員からのアドバイス

東京産業機械 第三部 海原 良祐
良い商品(設備)を提案する事も当然大切ですが、商社の営業は自分が看板である事を忘れず、白井さんから買うよ!!と言って頂ける白井ファンを一人でも多く増やせるよう、取組んでください。

今後の抱負

今後、機械への知識を身に付けることは勿論、お客様に信頼して頂けるような営業マンになれるように頑張ります。そのために、先輩方への報連相を徹底し、先輩方から多くのスキルを吸収できるように取り組んでいきます。



名古屋産業機械 第二部 渡邊 健太

先輩社員からのアドバイス

7月から新規営業が本格的に始まり、思うようにいかないことがあると思います。栗田君の不器用ながら一生懸命物事に取り組む姿勢はお客様にも伝わるとお思いますので、失敗を恐れず引き続き挑戦し続けて下さい。困ったことがあればいつでも相談して下さい。来年の新人賞獲得に向け、2人3脚で頑張りましょう。



名古屋産業機械 第二部 栗田 健吾

名古屋産業機械第二部第一課に配属され、3か月が経ちました。現在は週の半分を先輩社員との同行、残り半分で新規テレアポ、飛び込みを行っています。まだまだ、お客様へのPRや言葉遣い等、慣れないことばかりでうまくいきませんが、先輩社員の方に助けて頂きながら日々成長できています。今後も、何度も困難にぶつかると思いますが自分で考え、先輩方に頼れる所は頼り乗り越えていきます。

新入社員活動状況のご紹介

今後の抱負

主体的に学ぶことを忘れず、1日でも早くお客様のニーズを引き出せるような1人前の営業マンになれるよう日々精進して参ります。新入社員だからこのフレッシュさを生かして、同期とも切磋琢磨し合い互いに成長できるように頑張っていきます!

先輩社員からのアドバイス

大阪産業機械 第一部 橋本 凌介
慣れないこと、わからないことばかりで不安なのはよくわかりますが、失敗を恐れず、もっともっと積極的にしてもらえると嬉しいです。一生懸命さが伝われば、お客様・メーカー様・上司先輩、必ず誰かが助けてくれます。たくさん経験を積み、数年後に「新入社員時代の経験が活きた」と感じてもらえることを期待しています。



大阪産業機械 第一部 小暮 里奈

大阪産業機械第一部に配属され、3か月が経ちました。この3か月間は、分からないことばかりで学ぶことも多く本当にあつという間でした。初めの2か月間は、先輩方と同行させて頂いておりましたが、最近では、一人でテレアポやユーザー訪問、または新規飛び込みをするようになりました。上手くいかないことも多くありますが、優しい上司と先輩の方々がサポートしてくださるので日々楽しく仕事できています!

先輩社員からのアドバイス

FA営業部 原田 紗月
FA営業部を希望して入部してくれて嬉しいです! この1年は営業と業務の仕事を勉強して、来年からは既存ユーザーの引継ぎや新規開拓頑張ってください!! FASは部品から機械まで取扱い商品が多く、お客様の業界も様々です。大変なこともありますが、やりがいのある仕事かと思えます。一緒にFASを盛り上げていきましょう!



FA営業部 榎 真菜

今後の抱負

挨拶や報連相はもちろんのこと、早いレスポンスや期限のあるものは早く取り組むなど基本的な部分を徹底します。明るさ元気を忘れず活発に行動していきたいです!

FA営業部に配属され3か月が経ちました。配属当初は初めての一人暮らしや新しい環境に慣れるのに精一杯でしたが、毎日をこなしていくなかで徐々に慣れてきたかと思えます。現在は営業同行と業務の仕事にも取り組み、新しいこと尽くして学びの多い毎日です。主体的に考え行動し、日々成長できるように頑張っています。

今後の抱負

お客様の期待の1.2歩先まで考えて動けるようになります。信頼していただけるように日々の対応に気をつけていきます。

先輩社員からのアドバイス

東京産業機械 第一部 下桐拳太郎
7月からテレアポや飛び込みで新規訪問してもらっていますが、最初は上手くいかないことが多いと思います。ただ、誰もか通る道なので、躓いてもすぐに切り替えてどんどん挑戦・経験してください。困ったときはいつでも相談に乗ります。これから一緒に頑張っていきたいと思います!

東京産業機械第一部に配属されて3か月が経過しました。6月までは先輩方と同行させて頂き機械や営業の知識を深め、7月からは徐々に新規のテレアポや飛び込みなどをするようになりました。失敗も多く、わからないことだらけですが、周りの先輩・上司の方々が親身になって教えて下さるため、こちらも負いせずわからないことを聞ける環境に感謝しております。



東京産業機械 第一部 高下 昇太郎



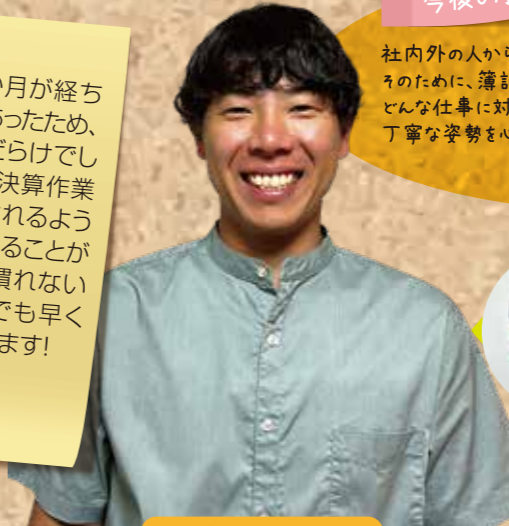
経理部に配属され、3か月が経ちました。未経験の分野であったため、初めは分からないことだらけでしたが、現在は月次業務や決算作業など少しずつ仕事を任されるようになり、充実した日々を送ることができています。まだまだ慣れないことが多いのですが、少しでも早く一人前になれるよう頑張ります!

今後の抱負

社内外の人から信頼される社会人になる。そのために、簿記2級を取得し業務に必要な知識を増やす。どんな仕事に対しても真摯に、丁寧な姿勢を心がける。

先輩社員からのアドバイス

経理部 千福 翔太
予想外の経理部配属だったと思いますが、右も左も分からない中で、任された仕事に対して真摯に取り組む姿に、私も日々刺激をもらっています。今はまだ分からないことや不安なことがたくさんあると思いますが、経理部メンバーで精一杯サポートしますので、焦らず少しずつ勉強し、一緒に協力しながら頑張っていきたいと思います!



経理部 柳 勇輝



今後の抱負

キュウリの花言葉に「洒落」という意味があります。多くの人と関わる中で、凡事徹底を忘れず、あらゆる面で気の利いた人間になれるように頑張っていきます!

先輩社員からのアドバイス

東京産業機械 第三部 藪内 利文
末吉さんと最初、昼食をご一緒した時に、カオマンガイのキュウリを綺麗に残していたのがとても印象的でした! 苦手なものを克服することは、難しく、時間もかかります。末吉さんの正直な性格と対応の速さは武器になると思っていますので、得意なことをどんどん伸ばしていきましょう。仲間になってくれて、とても嬉しいです。これから頑張ります!



東京産業機械 第三部 末吉 蓮

東京産業機械第三部に配属され3か月が経ちました。これまでは先輩・上司の方に同行させていただき、仕事を身近で勉強させていただきました。また、その中でお客様に顔を覚えて頂くことが大事だと思い、自宅でキュウリを育て始めました。私はキュウリが嫌いなのですが、日々育てていく中で、愛着が湧いてきています。収穫し、克服できる日を待ち望んでいます。

今後の抱負

今の環境に感謝し、いち早くお客様と会社の役に立てよう、これからもトライアンドエラーを繰り返しながら、根気強く精進して参ります。

先輩社員からのアドバイス

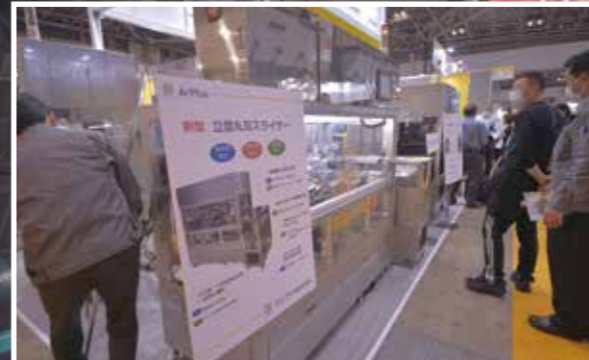
大阪産業機械 第二部 木村 健吾
自身の経験と成長の為に現場に出向いて多くの事を学んでほしいと思います。その現場での出来事を上司・先輩社員に質問することもとても大事です。最近は新規訪問を始め、苦戦する毎日だと思いますが、網田社員だから取引出来る会社も必ずあるので、頑張っていきたいと思います!



大阪産業機械 第二部 網田 朝陽

大阪産業機械第二部に配属され、3か月が経ちました。6月中旬までは先輩方と同行させていただき、仕事関係や一社会人としての姿勢など、沢山のことを学び、6月下旬から徐々に1人で新規訪問を始め、同行期間に先輩方がさらっとこなしていた事の難しさを知り、先輩方の偉大さを感じました。なかなか一筋縄では行かないことが多いですが、先輩方のサポートのおかげで、少しずつですが成長を感じることができています。

FOOMA JAPAN 2023 国際食品工業展に出展しました



2023年6月6日(火)～6月9日(金)の4日間、東京ビッグサイトにてFOOMA国際食品工業展が開催され、フードシステムソリューション部がメーカー様8企業と共同出展致しました。

海外渡航が自由化され、コロナが第5類感染症に位置付けされてからの展示会であったことも重なり、出展社数953社、総来場者数106,104名(うち海外3,178名)でした。

2019年(100,680名)を超える来場者記録となり、弊社ブースも大盛況のうちに展示会を終えることができました。

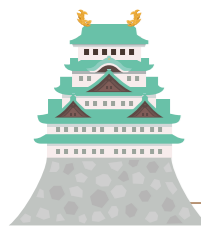
弊社ブースでは8企業様のご協力もあり、「その手があつたかを次々と」をテーマに、ユニークな視点での機械、装置を展示致しました。

今回ご来場されたお客様の声としては自動化(省人化)提案を求める声が多く、実機を見て感じて現場での運用のご参考としてご提案ができたかと思えます。想像以上にご来場者様が多く、中にはご対応が不十分でご迷惑をお掛けした方もいらっしゃるかもしれませんが、大変活気あふれる4日間でした。海外からのご来場者様が多かったのもコロナ禍では見れなかった光景で印象に残りました。

国内外問わず、省人化だけでなく、安全や製品の向上を検討されているお客様も多く、食品業界では安心・安全な食品を提供する姿勢が一段と強くなっている傾向を実感しております。商社としてお客様の礎になれるよう、より良い商品を今後もお提案していきたく思います

最後になりましたが、展示にご協力いただきました各協力企業様、社内・グループ各位にはこの場をもって改めてお礼申し上げます。

- (マルカグループ企業:アルプラス(株)、(株)管製作所)
- アルプラス(株)ノ丸刃スライサー、超音波ハーフカット機、ベルトマルチスライサー
 - (株)管製作所/トレイ供給機2台
 - (株)クリエイションデバイス/蓋締め供給機
 - 菱和(株)/ハムスライサー
 - (株)カワグレ/滑らないグレーチング
 - (株)エム・アイ・ケー/搾油機
 - (株)型久堂/シリンダー式充填機
 - (株)マキテック/ベルトコンベア
- (フードシステムソリューション部 安藤幹雄 記)



名古屋支店事務所移転 完了!!



マルカ名古屋支店が現在の東別院近隣の名古屋支店へ移転して早くも3カ月近くが過ぎようとしております。移転当時は、マルカの名古屋支店の社員には驚きと期待感、不安感がある方も多くいたのではないのでしょうか。

移転先のビルは自社ビルで、未だ築5年ほど経年しているだけの高機能型のビルとなっていて日々快適なビジネス空間を感じながら仕事をされている方も多いでしょう。

現在、当ビルの4Fの同じフロアにマルカ、ジーネット、セキュリティデザインの3社が同居し、全従業員数約70名ほどの統合拠点となっています。この3社はビジネス的にも共通事業よりは派生的な事業がお互い感じられます。従い、3社のお互いの特徴を生かしたビジネスの関わりを同じフロアで直ぐに顔を突き合わせながら仕事を進めることができますので今回の移転は上々のスタートを切れていると思います。

この良い機会を頂きましたマルカ名古屋支店としては、フルサト・マルカHDの中期経営計画を確実にこなして行くためにも日々前進あるのみと捉えて行動し、会社へ貢献して行きたいと思っております。

今後のマルカ名古屋支店にご期待下さい。

(名古屋支店 業務 寺本真二 記)



Point 1

フリースペース
窓側にはカウンター席があり、他にもテーブル席やソファ席もあるので、自分が好きな席で仕事をすることができます。

Point 2

女性ロッカー
鏡が4つあり1つは全身鏡で、残り3つは化粧直し用のライト付き鏡です。



ミーティングルーム



デスク



今まで通り、名古屋支店の温かい雰囲気を保ちながらも、新しい環境での新鮮な気持ちを大切に、仕事に尽力してまいります!

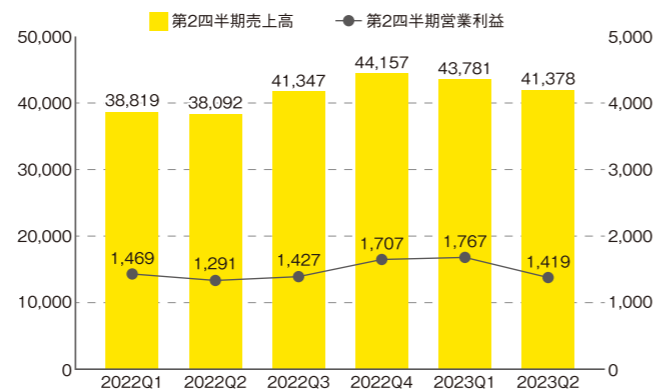
2023年12月期 第2四半期決算発表を行いました

フルサト・マルカホールディングス株式会社の第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は85,159百万円と前年同期比8,248百万円増(10.7%増)となりました。損益面では、原材料価格やエネルギー価格等の高騰があったことに加え、営業活動再開に伴う販管費増加の影響もありましたが、増収効果により、営業利益は3,186百万円と前年同期比425百万円増(15.4%増)となりました。経常利益は3,631百万円と前年同期比319百万円増(9.7%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,598百万円と前年同期比414百万円増(19.0%増)となりました。

2023年12月期 第2四半期 連結決算サマリー

売上高	85,159百万円	前年同期比:110.7%
営業利益	3,186百万円	前年同期比:115.4%
経常利益	3,631百万円	前年同期比:109.7%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,598百万円	前年同期比:119.0%

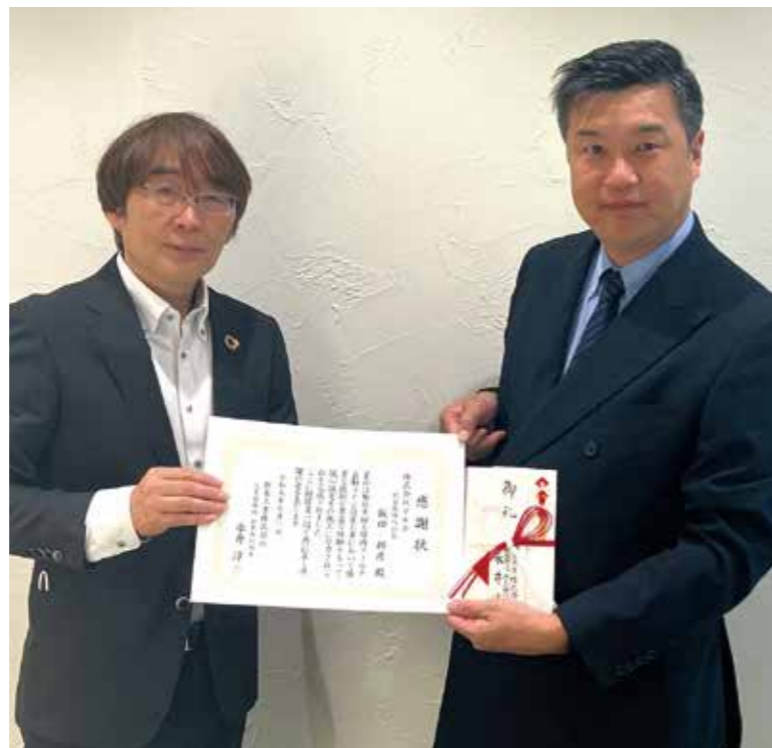
フルサト・マルカホールディングス 第2四半期業績推移



新東工業様からの感謝状

2023年7月19日(水)マルカ名古屋支店に於いて、新東工業株式会社様より感謝状を頂きました。感謝状を頂いた理由としては、従来人手で生産していた工程に多軸ロボットを含めた自動化設備を導入提案・サポートの部分でご評価を頂いたことです。新東工業様では積極的に生産ラインの省人化・自動化に力を入れておられ、今回導入した自動化設備により、作業不足、作業環境、生産の安定性が改善され、満足頂けました。今後も工場内の課題・問題を解決できるような提案・サポートをし、満足頂くために、「その手があったか」を次々と、お客様へご提案申し上げて参ります。

(名古屋産業機械第二部 川北洸人 記)



ブラジリアン柔術で優勝しました!

私がブラジリアン柔術を始めたのは、格闘技に興味があり、何か一つのことを極めたいと思っていたからです。そんな時ブラジリアン柔術を知り、デビュー戦ではまさかの失神負け。それ以来毎日仕事が終わった後練習を積み重ねましたが、試合ではなかなか優勝できませんでした。それでも諦めず挑戦し続けたところ、今回中部、全日本、アジアと優勝することができました。今後は青帯でも全日本で優勝を目指して精進してまいります。

(名古屋産業機械第二部 渡邊健太 記)



シン・大雪山トレイルジャーニーに挑戦!

北海道で行われた山を走るトレイルランニングの60kmレースに参加し、昨年優勝の北海道自衛隊所属のランナーと最後まで競った結果、1分差で優勝することができました。

10年に渡るマレーシア駐在の間に走り始めて、東南アジア各国で山を走るレースに参加してきましたが、北海道の自然は一番美しいものでした。

日頃の仕事から離れて、自然の中で体を動かすのは気分転換にもなり、新たな気持ちで業務に向かうことができます。

マレーシアのヤシの木畑の丘を走って鍛えた足が日本でも通じることが分かりましたので、今後も国内外の様々な大会に出て上位を狙いながらも、自然を楽しみたいと思います。

(東京産業機械第三部 喜多村久 記)



大会名	シン・大雪山トレイルジャーニー
日時	7月23日(日)
場所	北海道紋別郡遠軽町白滝天狗平
カテゴリー	60km/獲得標高3100m (コース全体の登りの合計)
タイム	7時間7分30秒
順位	1位/107人中



マルカの動き

- 7/ 3: ●新キャンペーンオープニング(訓示)
 - 役割発表
 - 名古屋支店移転
- 8/ 8: フルサト・マルカホールディングス 第2四半期決算発表
- 8/31: ティーエスプレジジョン株式会社の全株式を取得
- 9/15: 取締役会
- 9/22: 海外責任者会議

